

こんにちは、スクールソーシャルワーカーです。

4月より、毎週火曜日に在校させていただくスクールソーシャルワーカー（SSW）の帖佐加代（ちようさかよ）（社会福祉士・精神保健福祉士）です。社会人のスタートは、全校生徒200人ほどの小さな小学校の先生でした。それから、児童館の児童厚生員、障害児の療育支援・保護者相談など福祉の現場や臨時講師として学校の現場で働いてきました。今回SSWとして、沼津工業高等専門学校の皆様とのご縁を頂けましたので、少しでも皆様のお役に立ちたいと思っています。よろしくお願いします。

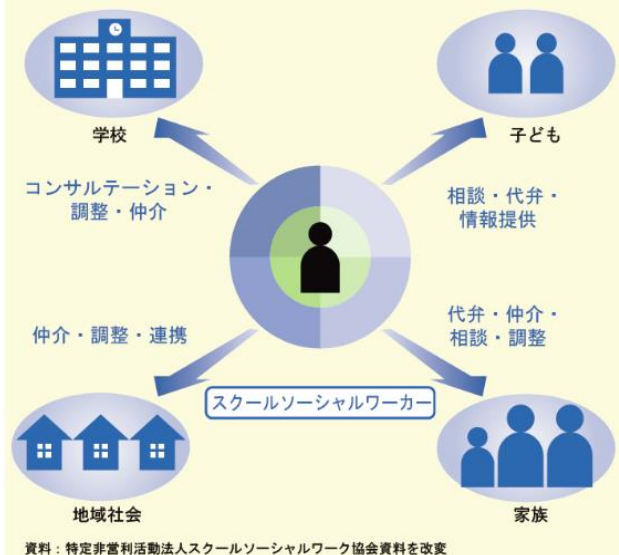
スクールソーシャルワーカーって何？

「スクールソーシャルワーカー（SSW）、知ってる知ってる。学校の相談室で悩み事を聞いてくれる人でしょう」・・・いえいえ、それは、「スクールカウンセラー（SC）さんです」

国が、都道府県などに対し学校や教育委員会へのSSWの配置を補助したのは、2008年。主に小学校や中学校に配置されました。高等学校は、2015年から調査研究校として、静岡中央高等学校に配置されています。

SCもSSWも学校の相談体制の充実（困りごとの解決）を図るために配置されたチームの一員です。SCやSSWの専門性や機能について、分かっただけ、活用していただくと嬉しいです。

<スクールソーシャルワーカーの役割>



スクールソーシャルワーカーは、

あなたが、抱えている困りごとについて、社会福祉の立場から「生活がしやすくなるにはどうすればよいか？」「どのような方法があるか？」一緒に考え、解決を目指します。

店長、怖くて「入れない」って言えないよ。前めっちゃ怒られたことがあったし…。あの時は、怒鳴り声がしばらく耳から離れなくて眠れなくなったし…

「怖い・眠れない」という本人の「心」の課題へ働きかける専門職が、**スクールカウンセラー**さん

不当な処遇に対して、一緒に申し出たり、関係機関へ同行したり「**環境**へ働きかける」のが**SSW**

例えば**フラックバイト**



SSWは、本人の最善の利益は何であるか考えて行動します。

SSWは、本人の自己決定を尊重します。

SSWは、問題の解決のために環境に働きかけます。

SSWは、本人の持つストレスに注目します。

SSWは、守秘義務をもって相談を受けます。